

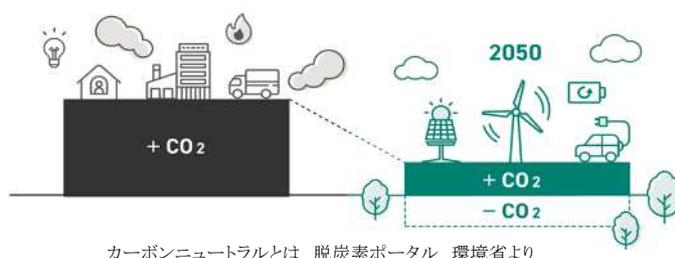
ゼロカーボンシティ宣言について

温室効果ガスに起因する極端な気候変動は、世界的規模で深刻な問題となっており、国は 2050 年までに「二酸化炭素排出実質ゼロとするカーボンニュートラル、脱炭素の実現を目指す」ことを宣言し、また令和 4 年 10 月、2030 年度において温室効果ガス 46%削減(2013 年比)、さらに 50%の高みに向け挑戦することを目指した「地球温暖化対策計画」が閣議決定されました。

そこで、当市においても、「豊かな自然と共生し、安全・安心に暮らせる持続可能な環境のまち しもつけ」に向け、市民・市民団体・事業者・市が一丸となり、2050 年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すため、令和 5 年 10 月 29 日に開催した産業祭において、県内で 17 番目となる、「**ゼロカーボンシティ**」を宣言しました。

カーボンニュートラル

温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる（温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする）ことです。



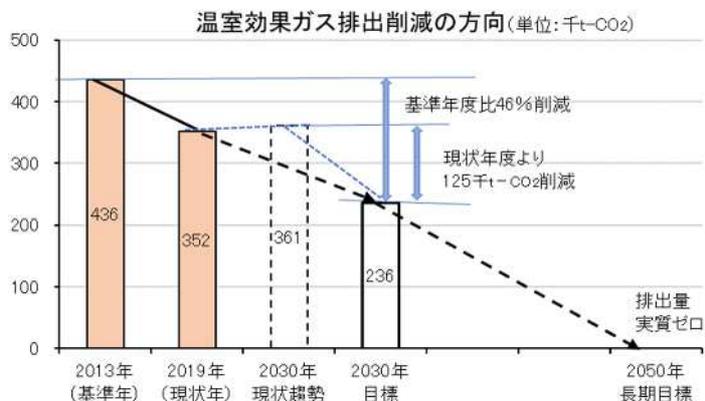
下野市の二酸化炭素排出量

平成 25 (2013) 年 436 千 t-CO₂

令和 12(2030)年に 236 千 t-CO₂

(46%削減)

令和 32 (2050) 年には実質ゼロを目指します。



令和5年度下野市産業祭の報告（令和5年10月29日開催）

1. カーボンゼロシティ宣言



2. ポスターコンクール表彰式



3. 出展の様子

